

別記様式

会 議 録

会議の名称	令和7年度 第4回 大平地域会議
開催日時	令和7年7月31日(木) 午後6時30分 開会 午後8時27分 閉会
開催場所	大平総合支所新館2階 第1.2会議室
出席者氏名	別紙のとおり
欠席者氏名	別紙のとおり
事務局職員職氏名	別紙のとおり
その他出席者等	別紙のとおり
会議事項	1 開会 2 会長あいさつ 3 議事 (1) 大平運動公園整備構想(素案)について〔情報提供〕(公園緑地課) (2) 認定まちづくり実働組織の活動について〔意見交換〕(大平わいわいテラス) (3) 地域予算提案事業の提案アイデアについて ・地域課題の情報交換(グループワーク) 4 その他 (1) 令和8年度実施分地域予算事業計画書について〔報告〕 (2) 第1回栃木市地域会議連絡調整会議について (3) 次回 大平地域会議 令和7年8月28日(木) 午後6時30分～ 5 閉会
会議の公開又は非公開の別	公開
傍聴人の数	0名
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
事務局	1 開会
会長	2 会長あいさつ
会長	3 議事
公園緑地課	(1) 大平運動公園整備構想(素案)について〔情報提供〕(公園緑地課) 〔公園緑地課から資料に基づき説明〕 質疑応答
A委員	・整備することで、反対にさくら球場や第2多目的広場を今まで使用していた草野球チームや学童スポーツ団体が利用しづらくなるといったことが無いようお願いしたい。また、第1多目的広場では、先日の「なつこい」など、地域のイベントを行っている。これらについても、整備することで、地域のイベントが開催できなくなるということは無いようお願いしたい。
公園緑地課	・市民の皆様にとって使いやすい運動公園施設となるようアップグレードしてい

	きたい。イベント会場の確保についても、駐車場整備として利用を考えている場所をイベント会場としてうまく利用していきたい。使用できなくなるというイメージはない。配慮していきたい。
A 委員 公園緑地課	・第1多目的広場について、今まで通り利用できるということによろしいか。 ・はい。
B 委員 公園緑地課	・さくら球場について、確認したい。もともと軟式の球場だったものを硬式の球場として使用するというので、硬球がフェンスを越えて外へ出てしまうことが心配だ。安全第一でそのようなことは無いのか伺う。 ・市としても、責任をもって安全確保を第一に考え、努めていきたいと考えている。
C 委員 公園緑地課	・整備し利便性が高くなることはよいことだが、駐車場の確保をどのように考えているのか伺う。運動公園利用者、文化会館公民館利用者にとって、駐車場不足が無いようお願いしたい。 ・駐車場の確保については、駐車スペース・交通量のシュミレーションをおこなっている。イベント等で多くの来場者が見込まれる場合は、既存の駐車場が満車になるとの想定もあるので、駐車スペースを増やすための整備を計画している。また駐車場の台数を増やすため、第2多目的広場を、臨時駐車場にすることなどを考えている。来場者が多く見込まれるイベント等については、公共交通機関等利用での来場呼び掛けを促していきたい。
C 委員 公園緑地課	・最近の夏の猛暑、急な落雷を伴うゲリラ豪雨など異常気象も頻発しているので、運動公園内に緊急避難できる場所の確保が必要だと思うが、どのように考えているのか伺う。 ・大平運動公園の指定管理業者(エイジェックススポーツマネジメント)でも、現時点で、避難場所や熱中症対策について、AEDの設置や、水分の確保等について協議している最中。市としてもさらなる安全確保のため検討を進めていきたい。 ・あずまやの設置を要望する声もいただいている。限られた場所になるかもしれないが設置を検討している。
A 委員 公園緑地課	・先ほどの質疑の中で、第2多目的を全面芝生化する計画を聞いた。そうすると、車の乗り入れができず、臨時駐車場にできないのではないかと。 ・第2多目的広場へ導入を予定している芝は、いわゆる野芝を考えており、強い芝になるので、1、2日くらい駐車場として車に踏まれることがあっても、修復可能だと考えている。 ・来月から、この構想についてのパブリックコメントの実施を予定している。何か気づいた点があれば、意見を出していただけるとありがたい。どうぞよろしくお願いします。 質疑終了 《公園緑地課退席》
会長	(2) 認定まちづくり実働組織の活動について〔意見交換〕(大平わいわいテラス) 〔大平わいわいテラスから、自己紹介ののち、資料に基づき説明〕 大平地域会議と認定まちづくり実働組織大平わいわいテラスは、車の両輪のようなものなので、地域の課題などを連携、共有出来たらよいと考えている。

D 委員	質疑応答 ・大平わいわいテラスの活動をいつも関心をもって話しを聞かせてもらっている。西小で世間遺産のパネル展示を行ったり、かかしの里でイベントを行っていたりと、西地区に特化して活動しているのか。他の地区にもこのような団体があるのか伺う。
説明者	・今回の説明で、たまたま西小でのパネル展示の説明をさせていただきただけで、世間遺産のパネル展示は、東小や南小でも実施している。昨年、西小のおやじの会とのコラボ企画として、西小の「あきこい」というイベント内で展示させてもらった。大平わいわいテラスが、認定まちづくり実働組織として発足したのは8年前。大平地域で一つ作ろうということで発足した。岩舟地域のみ複数の認定まちづくり実働組織がある。それ以外の地域は、各地域に一つ。大平地域内、特定の地区にこだわらずに活動していきたいと思っている。
E 委員	・大平わいわいテラスは、PTA 出身のメンバーが多く、大平地域内の各学校とのつながりもあり、特定の地区に偏ることなく活動したいと思っている。田村律之介 顕彰会とのコラボ企画の時には、南小に特化したパネルを展示させてもらっている。
F 委員	・わいわいテラスの活動は勢いがあって、イベントについても素晴らしいと思う。若い人を巻き込む、子育て世代をターゲットとするのは理解できるが、高齢者、年齢の高い人たちにもにもスポットを当ててもらえるイベントがあるとありがたいと思う。地域内の世代間交流が進むと考えている。高齢者を主役とすることで、昔ながらのおまつりや、お囃子、地域の民話や伝説などを、地域の高齢者から若い世代へ伝えたり語ることができるイベント、機会があれば有難いと思う。
説明者	・ありがたい提案として受け止めさせていただく。例えば、東地区は純農業地帯。高島の田植え地蔵の民話などがある。地域の高齢者と触れ合いながら、各地区に伝わる民話などを次の世代に伝えられるようなイベント、機会があるといいと思う。今後も各団体と一緒にイベントを開くなど、コラボさせてもらいたいと思っている。 質疑終了 《大平わいわいテラス 退席》
会長 事務局	(3) 地域予算提案事業の提案アイデアについて 〔事務局より資料に基づき説明〕 ① 地域課題の情報交換（グループワーク） 事務局より本日のグループワークの手順等について説明。 ・A、Bの2グループに分かれる。 ・前回、各委員に本日までに記入提出を依頼していた「提案アイデア記入票」をもとに、各委員が順に発表する。グループ内で質疑応答しながら、意見交換して、イメージの共有を図る。 ・今回は、アイデアを出し合い、情報交換することを目的とするので、グループ内で1つ2つに絞るなどの取捨選択は、あえてしない。 ・最後に、話し合った内容を、各グループの代表が発表し、全員で共有する。

事務局	〔A、Bの2グループに分かれて情報交換〕 〔情報交換終了後、各グループの代表者が出された意見の概要を発表〕 <u>Aグループ アイディア発表概要</u> ・外国籍の住民だけに限らずゴミの出し方の問題がある。 ・地域住民を含め、ゴミの出し方が守られてない。班長、クリーン推進員の負担が大きい。ルールの確認徹底が必要では。アプリもある。よく確認しないで出している人が多いのでは。 ・世代間交流が必要ではないか。地域のコミュニケーションの不足を感じる。 ・地域のお祭りが無くなり、交流が難しくなっていると感じる。 ・地域内の世代間交流は必要では。 ・熱中症が心配。昔からは考えられないほど暑い。地域ごとに休憩所、クールシェアできたらいいのでは。ふれあいバスの停留所、子供の見回りやっていたいていところ、雨風を防げる屋根付きのベンチなど設置できないか。 ・大平体育館について、何とか早く方針を出してほしい。 <u>Bグループ アイディア発表概要</u> ・外国人の方にかかわらず、地域の人との交流が希薄。交流があれば、安心安全につながる ・ゴミの出しの問題。ゴミ分別のアプリがあるといってもインストールについて、強制できない。やはりお互いに交流を図ることが大切。 ・永野川河川敷工事の整備が進んできた。河川敷の遊歩道を整備し、ウォーキングコースとして整備したらどうか。歩いた距離わかる看板もあるとよい。 ・永野川では、昔は生き物調査を行っていた。自然観察会として再開できたらよい。 ・大平わいわいテラスが、世間遺産のパネルを作成している。その世間遺産の地図が無いかをよく聞かれる。場所や、世間遺産間の距離感が分からない、との声。地図を作って多くの人に歩いてもらえば観光につながるのでは。 ・いつどこで災害が発生してもおかしくない状況がある。大平運動公園を防災公園としての機能を併せ持つ公園としたらいいのでは。 4 その他 (1) 令和8年度実施分地域予算事業計画書について 〔報告〕 第3回地域会議で審議了承済の件について提出する旨、事務局より説明。 (2) 第1回栃木市地域会議連絡調整会議について 藤倉会長、三井副会長、渡辺課長に出席いただく旨、事務局より説明。 (3) 次回 大平地域会議 令和7年8月28日(木) 午後6時30分から 大平総合支所新館2階 第1.2会議室 5 閉会
-----	--

別紙1 出席者、欠席者、事務局職員、その他出席者等

<委員> 出席 11 名／定員 15 名

出席	職	氏名	出席	職	氏名
○	会長	藤倉 竜広	○	副会長	三井 健
○	委員	青木 晴美	○	委員	青木 理恵
	委員	植原 瑞恵		委員	川井 正枝
	委員	川田 健太郎		委員	毛塚 高章
○	委員	小堀 和子	○	委員	清水 泰子
○	委員	田村 誠志	○	委員	津布楽 俊夫
○	委員	富田 昌敏	○	委員	仲三河 マコト
○	委員	柳田 和子			

<事務局>

出席	職	氏名
○	大平地域まちづくりセンター 所長 （大平地域づくり推進課 課長）	渡辺 由夫
○	大平地域まちづくりセンター （大平地域づくり推進課 副主幹）	牧島 聡
○	大平地域まちづくりセンター （大平地域づくり推進課 主査）	山口 友香
○	大平地域まちづくりセンター （大平地域づくり推進課 主事）	柴田 大輝

<その他出席者等>

氏名	備考
瀬下 敏行	公園緑地課 課長
寺崎 直美	公園緑地課 公園整備係長
磯崎 将人	公園緑地課 副主幹兼公園維持係長
栗原 美智子	認定まちづくり実働組織大平わいわいテラス 副会長
木島 應行	認定まちづくり実働組織大平わいわいテラス 事務局
戸田 良訓	認定まちづくり実働組織大平わいわいテラス 事務局